

美山小学校 令和6年度 経営評価

今年度は、昨年度作成した経営構想を一步進めて、『「好き」を大切に』、『得意を活かして』を加え、取り組んできました。

具体的には、2月の学校よりも少し紹介しましたが、昨年度の成果と課題を踏まえ、様々な取り組みにチャレンジしました。その結果、児童にもチャレンジする姿が見られはじめ、児童の姿をしっかり見ていただいている保護者の皆様からは、『我が子を美山小学校に通わせて良かった』というアンケート項目に、なんと9%の肯定的回答を頂くことが出来ました。大変有り難いことであります。学校へのエールを頂いたと感謝しています。

一方、チャレンジを重ねることで、様々な課題や今後取り組んで行くべき方向性も見えてきました。

児童からは、自ら考え行動できる機会や環境を大人がつくること、またその姿を見守り、時にはアドバイスをすることで、当事者意識をもって主体的に取り組んで行く、ということをあらためて教えてもらいました。見守る側としては、つい口出しや手出しをしたりますが、それを堪え見守る大切さを認識した次第です。また、児童の言動からは大人の想定を越える素晴らしい意見が聞かれる場面にも出会いました。

次年度は美山小となって10年目を迎えます。

われわれ教職員が今年度学んだことを活かし、学校運営協議会やPTAのみなさまとも協議を重ねながら、次の10年を見据えチャレンジを重ねていきたいと考えています。

引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

関係者(学校運営協議会)からの評価

○・美山町のただ一つの小学校である小規模校がどの学校にもない取り組み(60分プロジェクト、ホームステイ、地域の方によるゲストティーチャー等)をされている事を誇りに思う。

○個別視点をあて、具体的な取組を実践されていることが広報等により見える化されていると思います。簡単に数値化できるものではないため、評価は難しいですが、継続により美山中生の動きや地域の声などに現れてくることを期待しています。



自分たちでつくった飼育委員会の活動

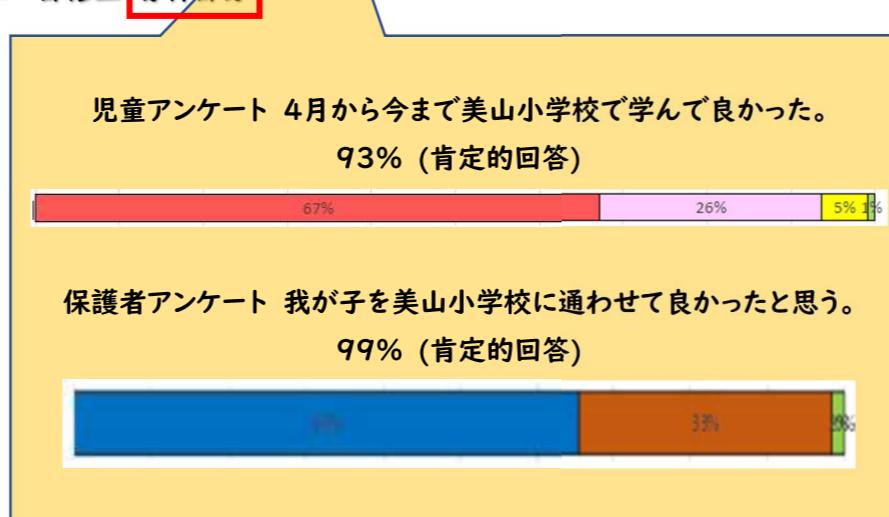


地域・保護者のみなさんと行った10年後の美山に残したいものワークショップ



※R5 年度当初に全教職員で協議し、それを元に作った経営図

R6 に一部修正 赤枠部分



第3者(美山中学校)からの評価

- 本年度、高学年に チーム担任制を導入するなど、先進的に教育活動を実践されている点、その姿勢からは 学ぶべきところが多い。
- 学校に通いにくい児童や、学びに困り感を抱えている生徒のために、「ひまわり」を開設し、ハード面・ソフト面どちらにおいても今年1年で充実した内容になっている点は素晴らしいと思う。
- 美山中ブロック活動において「主体的に学ぶ生徒の育成」を掲げ、研修の機会を多く持ち、中学校との連携を密に図って学校運営がなされていた。また、そのことで教師力の向上、人材育成がしっかりとなされていた。
- 地域コミュニティーとの協働、学校運営協議会との連携等が大変スムーズに行われ、地域で子どもを育てる視点・体制が確立されている。



デンマーク学生との交流



町内ホームステイ

保護者アンケート自由記述欄より

- 「町の将来像を考える取り組み」「味噌作り・茅葺き・米作り」「グリーンワールドでのフィールドワーク」など、地域の特色を生かした学習が素晴らしい。
- チーム担任制の導入により、落ち着きが出てきて、学校に行くことを嫌がらなくなった。また、専門の教科を教えてもらえたのがよかったです。
- 自主学習ノートの工夫が良い影響を与え、家庭学習の習慣が身についてきた。また、生活習慣が向上し、お手伝いなど家庭での役割を果たす姿が見られ、学習だけでなく、自己管理や前向きな姿勢が見られるようになった。